

九州医用画像コミュニティのご案内

拝啓 新春の候、皆様方におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。この度、日本放射線技術学会九州支部の主催で九州医用画像コミュニティを開催する運びとなりました。本会は、医用画像に関する知識・技術の向上、学術の発展させるために世代、職種および施設間の壁を越えた連携体制を構築する交流の場を提供し、臨床にフィードバックできる検査技術の普及を目的としています。

つきましては、第1回記念講演を下記の要領で開催いたしますのでご案内申し上げます。ご多忙中とは存じますが皆様のご参加をお願いいたします。

敬具
代表世話人 村上 誠一

記

1. 開催日時： 平成29年 1月21日(土) 14:00 ~ 17:40

2. 会場： (株) アステム福岡 (福岡市博多区吉塚6-15-11)

3. 参加費： 無料

4. プログラム

1) 挨拶 14:00~14:10

2) テーマ討論 14:10~16:30

『 医用画像の今後の動向 ~低線量撮影に向けてのアクション~ 』

司会：久留米大学病院 片山 礼司 産業医科大学病院 高木 剛司

『 デジタルだから考える適正なX線質 ~画質と被ばく線量~ 』

講師：京都医療科学大学 小田 紘弘 先生

『 理解しよう!! 画像処理のコンセプトとその活用 』

講師：富士フイルムメディカル株式会社 網本 直也 先生

講師：株式会社フィリップス エレクトロニクス ジャパン 北中 康友 先生

『 今だからこそ考える画像評価 ~画質と診断能~ 』

講師 帝京大学 桂川 茂彦 先生

3) 特別講演 16:40~17:40 (60分)

司会：産業医科大学病院 村上 誠一

『 海外からみて、日本の放射線技師に必要なものは何か? 』

講師：シカゴ大学 土井 邦雄 先生

KYUSYU MEDICAL IMAGE COMMUNITY

1ST KMIC 2017.1.21 (SAT) 14:00~
@ アステム福岡

低線量撮影に向けてのアクション

デジタルだから考える適正なX線質

: 画質と被ばく線量

京都医療科学大学 小田 絳弘 先生

理解しよう! 画像処理のコンセプトとその活用

富士フィルムメディカル(株) 網本直也 先生

(株)フィリップスエレクトロニクスジャパン 北中康友 先生

今だからこそ考える画像評価

: 画質と診断能

帝京大学 桂川茂彦 先生

特別講演

海外からみて、

日本の放射線技師に必要なものは何か?

シカゴ大学 土井邦雄 先生



主催 公益社団法人 日本放射線技術学会 九州支部
代表世話人 産業医科大学病院 村上 誠一

